

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	緊急予防治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和 5 年 11 月 27 日		
事業所管	農林 森林土木	部 班	森林整備 (内線) 2992 室
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容>												
	<p>荒廃山地における治山ダム、土留工、補強土工等の治山施設の整備を行う。</p>												
事業概要	<国の主な採択基準>												
	<p>①山地災害危険地区の崩壊危険度等及び被災危険度とも最も高い評価である地区の保全 ②1、2級河川流域 ③その他の河川又は地区で、次の各号のいずれかに該当 1) 農地、ため池、用排水施設、魚場等の保護 2) 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 3) 主要公共施設の保護 ④工事規模 年度計画 山腹 800万円以上 渓流 1,500万円以上</p>												
事業概要	<負担区分(%)>	<県費の継ぎ足し>											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td>通常地域</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td></td> <td>火山地域</td> </tr> </tbody> </table>	国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域
国	県	地元	条件										
50	50		通常地域										
55	45		火山地域										

3. 令和6年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	江永(えなが)	佐世保市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

令和6年度新規要求箇所評価調書(緊急予防治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R6)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R6)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
えなが 江永	佐世保市	県	R10	全体計画 法枠工 3,000m ² 地山補強土工 15,000m ² 測量設計 1式 保全対象 人家38戸、保育園、公民館	720,000	360,000	324,000	36,000		当地区は佐世保市の南部に位置し、2級河川小森川の支流江永川に沿った形で集落を形成している。 集落は、急峻な山腹斜面に挟まれた谷あいであり、人家は山腹斜面直下に建ち並ぶ。 人家背面の山腹斜面には段差地形や小規模な崩壊が存在し、今後の降雨等により山腹崩壊が発生して直下の人家密集地に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を講じる必要がある。	佐世保市及び地元は早期の事業実施を強く要望しており、令和4年2月2日付けで市町から施工願が提出されている。	A
				R6計画 測量設計 1式	20,000	10,000	9,000	1,000				
合計					720,000	360,000	324,000	36,000	0	費用便益比 B/C=2.93>1.00	負担割合 国:県:地元=50%:50%:0%	
					20,000	10,000	9,000	1,000	0			

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	予防治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和 5 年 11 月 27 日		
事業所管	農林 森林土木	部 班	森林整備 (内線) 2992 室
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 荒廃山地における治山ダム、土留工、補強土工等の治山施設の整備を行う。													
	<国の主な採択基準> ①1、2級河川流域 ②その他の河川又は地区で、次の各号のいずれかに該当 1) 農地、ため池、用排水施設、魚場等の保護 2) 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 3) 主要公共施設の保護 ③工事規模 年度計画 山腹 800万円以上 渓流 1,500万円以上 <負担区分(%)> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td>通常地域</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td>45</td> <td></td> <td>火山地域</td> </tr> </table> <県費の継ぎ足し> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45	
国	県	地元	条件											
50	50		通常地域											
55	45		火山地域											

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

3. 令和6年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	南田川内(なんだごうち)	長与町
2	丸子(まるこ)	五島市
3	久根浜(くねはま)	対馬市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

令和6年度新規要求箇所評価調書(予防治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R6)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R6)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
なんだごうち 南田川内	長与町	県	R9	全体計画 法枠工 1,500㎡ 地山補強土工 2,000㎡ 測量設計 1式	200,000	110,000	81,000	9,000	当地区は長与町の中央部に位置し、集落に隣接して2級河川長与川支流が流れている。 人家裏の山腹斜面には、土砂の移動による段差地形や過去の崩壊跡が確認されており、今後の降雨等により、山腹斜面の拡大崩壊や落石による人家等への被害が発生する恐れがあるため、早急に対策を講じる必要がある。	長与町及び地元は早期の事業実施を強く要望しており、令和5年2月28日付けで町長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家 24戸 市道 300m									
				R6計画 測量設計 1式	15,000	8,250	6,000	750					
					費用便益比		B/C=3.05>1.00		負担割合 国:県:地元=55%:45%:0%				
まるこ 丸子	五島市	県	R8	全体計画 治山ダム工(新設) 1基 治山ダム工等(修繕) 1基 測量設計 1式	110,000	55,000	49,500	5,500	当地区は五島市の福江島南部に位置し、丸子集落内には2級河川丸子川が流れている。 令和4年7月の豪雨により河川に土砂が流出し、下流の集落において浸水被害が発生した。 溪流内には不安定土砂が堆積しており、今後の降雨等により土砂が流出し、下流の人家等に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を講じる必要がある。	五島市及び地元は早期の事業実施を強く要望しており、令和5年2月27日付けで市長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家 16戸、国道 150m									
				R6計画 測量設計 1式	20,000	10,000	9,000	1,000					
					費用便益比		B/C=3.69>1.00		負担割合 国:県:地元=50%:50%:0%				
くわはま 久根浜	対馬市	県	R7	全体計画 治山ダム工 1基 流路工 L=70m 測量設計 1式	80,000	40,000	36,000	4,000	当地区は、対馬市厳原町西部に位置し、久根浜集落内には2級河川久根川が流れている。 当地区では、令和元年9月の集中豪雨などにより溪流から土砂が流出する被害が発生しており、溪流内には不安定土砂が堆積している。 今後の降雨等により、溪流内の不安定土砂が流出し、下流の人家等に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を講じる必要がある。	対馬市及び地元は早期の事業実施を強く要望しており、令和4年10月28日付けで市長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家18戸、高齢者施設、県道100m 市道250m									
				R6計画 測量設計 1式	15,000	7,500	6,700	800					
					費用便益比		B/C=5.46>1.00		負担割合 国:県:地元=50%:50%:0%				
合計					390,000	205,000	166,500	18,500	0				
					50,000	25,750	21,700	2,550	0				

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	緊急防災減災対策総合治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和 5 年 11 月 27 日		
事業所管	農林 森林土木	部 班	森林整備 (内線) 2992 室
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 荒廃山地における治山ダム、法枠工等の治山施設の整備。		
	<国の主な採択基準> ①山地災害危険地区が存する地域で、以下のいずれかに該当するもの (1) 人家25戸以上の保護(離島は人家10戸以上) (2) 主要公共施設の保護 (3) 災害が発生し、又は発生するおそれがある場合の一連の避難経路等の保護 ②工事規模 全体計画 7,000万円以上(離島は3,500万円以上)		
	<負担区分(%)>		<県費の継ぎ足し>
	国	県	条件 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	50	50	通常地域
	55	45	火山地域

3. 令和6年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	鹿見(ししみ)	対馬市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。 ・投資効果が見込まれること。 ・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	---

令和6年度新規要求箇所評価調書(緊急防災減災対策総合治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R6)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R6)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
しし 鹿見	対馬市	県	R12	全体計画 治山ダム工 2基 流路工 L=90m 法枠工 L=4,000m ² 測量設計 1式	360,000	180,000	162,000	18,000		当地区は、対馬市上県町南部に位置している。近年の豪雨等により、人家裏の山腹斜面崩壊や集落内を流れる2級河川鹿見川への土砂流出などの被害が発生している。今後の降雨等により、山腹斜面の拡大崩壊や溪流内に堆積している不安定土砂の流出が発生し、人家等への被害が発生する恐れがあるため、早急に対策を講じる必要がある。	対馬市及び地元は早期の事業実施を強く要望しており、令和4年10月28日付で市長から施工願が提出されている。	A
				保全対象 人家62戸、県道500m、郵便局								
				R6計画 測量設計 1式	20,000	10,000	9,000	1,000				
合計					360,000	180,000	162,000	18,000	0	費用便益比 B/C=4.63>1.00	負担割合 国:県:地元=50%:50%:0%	
					20,000	10,000	9,000	1,000	0			

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	育成林整備事業（林道）		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	2	力強い産業を育て、魅力あるしごとを生み出す
	基本戦略	3	環境変化に対応し、一次産業を活性化する
	施策	(1)	農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化
	事業群	②	産地の維持拡大に必要な生産基盤の強化

作成年月日	令和 5 年 11 月 27 日		
事業所管	農林 森林整備	部 班	森林整備 (内線) 2986 室
課(室)長名	高橋 祐一		

1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容> 育成林の整備の推進を図るとともに、生活環境の改善にも資するために必要な路網の整備を行う。													
	<国の主な採択基準> ①地域森林計画に掲載された林道であること ②林道規定に適合すること ③開設効果指数が0.9以上 ④直接利用区域50ha以上(過疎30ha) ⑤全体計画延長1.0km以上(過疎0.8km) ⑥着工後10年以内に、利用区域内面積に対し延べ面積で10%以上に相当する森林整備が見込まれること <負担区分(%)> <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>45</td> <td>10</td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>10</td> <td>40</td> <td>離島・過疎</td> </tr> </table> <県費の継ぎ足し> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			国	県	地元	条件	45	10	45		50	10	40
国	県	地元	条件											
45	10	45												
50	10	40	離島・過疎											

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が高いもの。 ・「木材生産の経費縮減」や「森林整備経費の縮減」等、投資効果が見込まれること。 ・森林経営計画の策定されていること。 ・関係機関との協議・調整が整っていること。
---------	--

3. 令和6年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	坂野線(さかのせん)	松浦市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

令和6年度新規要求箇所評価調書(育成林整備事業(林道))

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R6)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R6)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
さかのせん 坂野線	松浦市	松浦市	R8	全体計画 林業専用道の開設工事 全体開設延長 400m 幅員 4.0m	60,000	30,000		6,000	24,000	森林の有する多様な公益的機能が十分に発揮されるためには、間伐をはじめとする適正な森林整備が必要であり、そのためには作業を行うための路網整備が不可欠である。 「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」に掲げる目標(木材生産量260,000m ³ /年【令和12年度】)達成のため、木材搬出の基幹道を整備し、効率的な間伐材搬出を行う必要がある。当該路線の利用区域は森林面積:54ha(うち人工林44ha 人工林率81%)と資源が充実しており、林道の開設により、当該区域からの材の効率的な搬出が可能となる。	本市の林業振興を図り、森林の公益的機能の維持及び増進に資するために設置された松浦市林業振興協議会より、今後も間伐等の森林整備が実施される本市東部の木材搬出作業の効率化を図るため、新たな運搬経路確立の要望がなされた。 当地区は、森林組合が個人有林を計画的に集約して搬出間伐を実施しているため、長期的に利用可能な幹線道路の整備を強く要望している。(令和3年3月松浦市長へ要望)	A
				R6計画 測量設計 1式	10,000	5,000		1,000	4,000			
合計					60,000	30,000	0	6,000	24,000	費用便益比 B/C=1.40>1.00	国:県:地元=50%:10%:40%	
					10,000	5,000	0	1,000	4,000			